

園生活が始まり1ヶ月が経ちました。新しい環境の中、不安で泣いていた子どもも少しずつ慣れ、保育者の側で玩具に手を伸ばして遊んだり、歩行やハイハイ、ずり這いで保育室やテラスを探索したりする姿が増えてきました。

また、離乳食やミルクの時間も日々大切に関わる中で、椅子に座るとごはんの時間だと分かるようになっていたり、保育者のさんびかに合わせて拍手をしたり、「早く食べたいよー！」と言わんばかりに机をたたいてアピールしたりと、子どもたちの姿に変化が見られるようになりました。

5月は4人乗りバギーやおんぶで大学構内へ散歩に出かけたり、テラスでゆったりと遊んだりして爽やかな風や自然を感じたいと思っています。また、一人ひとりの生活リズムを大切にしながら、安心して過ごせるように関わっていきたくと思います。



登園し始めた頃の出来事です。コマが回っている様子を見向かい合っていたAちゃんとBちゃん。それぞれがコマを取ろうと伸ばした手が触れると、目が合い、お互いの存在に気づきました。少し驚いたあと、「あ〜」「あー」と声をかけあう姿が、「はじめまして」のあいさつをしているようで、かわいいやりとりほっこりしました。

ひよこ組になって、1ヶ月が経ちました。新しい環境に緊張や不安を感じて泣いていた子どもたちも、少しずつ慣れてきて自分で好きな玩具を見つけて遊んだり、友だちの真似をしてみたりと笑顔が増えてきました。保育者がパペットを使って歌に合わせて一人ひとりの名前を呼ぶと、パペットに手を伸ばしたり、両手を挙げて元気いっぱい返事をしたりと様々な反応が見られるようになってきました。

5月は、歩いたりバギーや避難車に乗ったりして大学構内へ散歩に出かけたいと思います。心地よい風を感じながら散歩を楽しみ、たくさんの自然に触れて、子どもたち一人ひとりの気付きや発見を大切にしていきたいです。

また、シール貼りやパス画など、表現する楽しさを味わえる活動も取り入れて、一緒に楽しんでいきたいと思っています。



テラスで走って体を動かすことを楽しんでいた子どもたち。バランスを崩して転んだ友だちを見つけると、走って駆け寄り心配そうに顔をのぞき込んだり、頭をよしょよとなでたりする姿が見られました。友だちと一緒に過ごす中で出会う子ども同士のやりとりも大切に見守り、関わっていきたくと思います。

進級、入園して1ヶ月が経ちました。りす組になったことがとても嬉しい子どもたちは、好きなおもちゃで遊んだり、園庭で思いきり体を動かしたりして元気に過ごしています。1ヶ月が過ぎた今でも戸外遊びの準備をする度に「オレンジのぼうし！」と話すほどに、りす組になったことへの喜びを感じている子どもたちです。新しい環境の中で生活の流れは変わりましたが、保育者と一緒に身の回りのことをする中で、自分でできることは自分でしてみようとする姿も見られます。

5月は暖かな陽気の中に涼しい風を感じる過ごしやすい季節です。園庭や大学の森で春の自然を探したり、お友だちと一緒に体を動かして遊ぶことの楽しさを感じたりして過ごしたいと思っています。

また、室内でも音楽に合わせて体を動かしたり、パスでのびのびと絵を描いたりして、楽しい経験を大切に取り入れていきたいと思っています。



園庭での生き物探しが大ブームの子どもたち。友だちが捕まえてバケツに入れたダンゴムシを見て、Aちゃんが「おだんごむしさん！おだんごむしさん！！」と、呼んでいました。Aちゃんの丁寧な呼びかけはダンゴムシに敬意を込めているようで、素敵な1コマでした。